

総合地球環境学コース 科目一覧

科目名称	配当 年次	単位数	レベル	科目概要
先端学術院特別研究ⅢA, ⅢB, ⅣA, ⅣB, ⅤA, ⅤB	3前・後 4前・後 5前・後	各2	—	研究指導・論文作成指導
総合地球環境学概論	3前	2	1	研究部所属の教員がオムニバス形式で各自の研究の具体例を交えて講義する。「温室効果ガスの大幅な排出削減」「今世紀後半の脱炭素社会実現」など、地球環境問題の本質に迫るためには、従来の学問分野の枠を超えて学際的な視点が必要であり、研究者だけではなく市民、行政、企業などを含めた多様なステークホルダーが協働して問題解決をめざす超学際的な方法が要請されている。「総合地球環境学」とは、このような視点と方法を体系的に構築し、人と自然の相互作用環を、部分的に分けたり、単に数値化するだけでなく全体として理解できる「総合知」として構築されるものである。本講義は、この「総合知」を理解し身につけることを目標とし、研究部所属教員がオムニバス方式で、それぞれの研究の具体例を交えて講義を行う。
総合地球環境学特論	3後	2	1	研究基盤国際センター及び経営推進部所属の教員がオムニバス形式で各自の研究の具体例を交えて講義する。地球環境問題は、人間社会と自然環境の相互作用が機能不全を起こした時に、社会が解決すべき問題として立ち現れる。問題の要因は複雑に絡み合い、解決困難な場合もある。そのような場合には、人文・社会科学と自然科学の両方の視点から問題を多視点的に認識した上で、問題の解決方策を行政・企業・住民など社会の多様な主体と協創する必要がある。本講義では、地球環境問題を認識し、解決方策を協創するための研究方法について、具体例を交えて論じる。
社会共創地球環境学入門	3前	1	1	地球環境問題の特性やその解決のために必要な知識と方法について学び、環境問題を対象とした研究をするための多面的な見方を滋養する。
総合地球環境学セミナーⅢ、Ⅳ、Ⅴ	3通 4通 5通	各1	4	地球環境問題は、それぞれに多様な時空間スケールと複雑な因果関係を内包しているため、その解決に資する学術研究も、多様なアプローチと目標のもとに遂行されている。本セミナーでは、これまでの取組事例を紹介し、その広がりを知り、その中にある共通項を自ら見つけだすことを目標とする。
グローバルサステナビリティセミナー	3・4・5通	1	3	本講座では、担当講師と相談の上決定する国際会議において、若手研究者の会合への参加またはポスター発表を行う。会議参加の前には、担当講師による個別指導または少人数のセミナーにより、申請書類およびポスター制作の準備を行う。